

総括質疑

■学校給食センター経費について

質疑 出産から子育てまでの切れ目のない子育て支援施策の一つとして、学校給食費の無償化に至った経緯を伺う。

答弁 現在の動向から、国による早急な無償化の制度化は困難と捉え、国の制度化を待たずに地域をあげて子供たちを育てていくとの思いを込めて、学校給食費の無償化を実施することにした。



「政和会」
石川 隆一 委員

■地域公共交通活性化事業について

質疑 持続可能な地域公共交通の利用促進について、どのような市民サービスを目標しているのか伺う。

答弁 利便性向上の観点から待合交流ができる交通拠点や、その拠

点間を結ぶ交通ネットワークの整備を図る。また、運行状況の見える化など、効率的に利用できる環境を整備していく。

■ジオパーク推進総務費について

質疑 令和2年度の日本ジオパーク再認定審査の指摘事項をどのように改善したのか伺う。

答弁 緊急的課題として指摘を受けた、ジオサイトと地域エリア解釈の再整理については、計画的に巡回を行い、情報の再整備を行った。また、地熱のまち「ゆざわ」の周知方法については、市の玄関口である湯沢駅前など3か所にPR看板を設置した。「ジオスタ☆ゆざわ」への表示誘導や情報案内については、湯沢駅や道の駅おがちからのルート案内動画を配信している。そのほかの課題として、関係者とのパートナーシップの構築については、大学との連携協定やジオパーク認定商品の情報発信を行っている。今秋の日本ジオパーク再認定審査に向け、湯沢市ジオパーク推進協議会の体制強化を図り取り組んでいく。

■中学校統合事業について

質疑 山田地区におけるスクールバス乗車対象行政区の決定時期と保護者への説明について伺う。

答弁 通学検討部会での協議結果に基づき、両校で通学経路や危険箇所を確認を行っている。令和7年度の早い時期に乗車対象行政区を決定し、令和8年4月には支障なく運行できるようにしたい。保護者の皆様には学校を通じて説明するほか、必要に応じて、直接説明の機会を設けていきたい。



「湯沢政策研究会」
藤田 健志 委員

■湯沢駅周辺複合施設等整備事業について

質疑 湯沢生涯学習センター等跡地の活用に関して、どのように整備する予定か伺う。

答弁 急傾斜地があり、居住を伴

う施設建築ができないため、多目的な広場を整備しにぎわい創出を図りたい。

質疑 整備する広場で犬つこまつりを実施できないか伺う。

答弁 会場として問題が無いかなど実行委員会と議論を重ね決定することになる。その他でも、いろいろなイベントの開催に活用していただきたい。

質疑 駅周辺の回遊性向上を目的とする商店街と市関係部署との会議が必要と考えるが見解を伺う。

答弁 既存の情報交換等を行う場で中心市街地の在り方について意見交換等を実施したい。

■移住・定住促進事業について

質疑 空き店舗対策支援事業などを活用し、移住に絡めた起業を促進するべきと考えるが見解を伺う。

答弁 起業を希望する移住者に対しては、最大400万円の県補助制度や空き店舗の情報提供等、関係各課で連携し対応したい。